

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和元年度）2019年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	8	6	火	6 : 30	10 : 00	藤中学校、	5名
活動名称	藤中草刈り作業依頼					報告者：吉井 優	

活動目的：鶴2支えあい協議会が藤中から校庭脇の草刈り依頼を受けました。ハンマーナイフの貸し出し依頼があり、詳細をきいてみると、藤中からの依頼と分かり、我々も参加することにしました。藤小と連携が取れていますので、藤中とも連携がとれば、藤金地域の児童・生徒と交流ができます。

2、＜活動内容ほか＞

- 6 : 30 現地集合、ハンマーナイフ輸送と、草刈り現場確認、草刈り開始
大谷川脇が大草原だが、草の下に大枝小枝が隠れていて、ハンマーがきびしい。
葛が大量でハンマーに絡みつき数分ごとにストップ
- 8 : 00 休憩 気温も上がってきたが、久々のマジ作業のため、1時間が長く感じへとへと
大谷川脇が半分ほど、校庭周囲の草刈りは9時前に終わり
- 9 : 00 休憩 体ガタガタです。元気だった鶴2の80代はさすがにリタイア宣言
大谷川脇に集中し、大枝小枝の削除と、葛地帯の仮払い作業実施
- 10 : 00 葛地帯の仮払い作業終了により全作業終了。大枝小枝は、学校でやってもらう。
依頼された草刈りは終了したため、8日、9日の作業もなくなった。

評価： 真夏の草刈り作業のため、朝6時半から始め、10時に終了する計画であった。
鶴2メンバーは、70代以上（80、81歳各1名）で元気よく草刈りをしていました。
地域のお年寄りはずごとと感じました。

3、課題： ボランティア体験会は、無理せずゆったりやりましょう。
学校内の草刈りなので、ボランティア中心の作業だけでなく、生徒が参加できる体制を作ってもらいたい旨を校長・副校長に依頼した。

＜里山参加会員＞吉井、小沼、小澤弘、横手、柳川

＜活動写真＞

